

第70号

令和5年7月発行

友愛

編集・発行 愛荘町愛知川老人クラブ連合会

〒529-1313 滋賀県愛知郡愛荘町市731
福祉センター「愛の郷」内 ☎0749-42-7757

令和5年度第一回正副会長会議

喜び申し上げます。

日頃は愛知川老人クラブ連合会の諸事業にご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

3年以上にわたり行動が制限され苦しめられた新型コロナウイルス感染症も第5類に移行され、少しずつ本来の日常生活が戻って来ました。「第9波の可能性」にも言及され、まだ安心は出来ませんが、クラブの各種事業もほぼ予定通りに実施出来るのではないかと思います。

さて先月、2年後に開催される『わたSHIGA輝く国スポ障スポ』愛荘町実行委員会第1回総会が開かれ、愛荘町愛知川老人クラブ連合会の代表として出席しました。当町では前回のびわこ団体と同じく、アーチェリー競技が実施されますが、愛荘町を訪れる多くの人々と交流できる絶好の機会として、愛荘町の魅力を存分に発信し当町の目指す「愛着と誇り。人と町がともに輝くみらい創生のまち。」につながるよう取り組まれます。私達シニアも当クラブに集い、様々な知恵を出し合っこの大会に全国から来られる人々に喜んでいただけるよう精一杯協力したいと考えています。



愛知川老人クラブ連合会
会長 西澤基治

暑中お見舞申し上げます

梅雨も明け、真夏の太陽が照り続けています。今年の夏も猛暑が長引くと予想されていますが、会員の皆様には、ますますご健勝のこととお

令和5年度	愛荘町愛知川老ク連主要事業計画
4・21(金)	愛荘町愛知川老ク連単位老人クラブ正副会長会議
5・25(木)	春季(第四五回)グラウンド・ゴルフ大会
6・8(木)	第三八回ゲートボール大会
7・20(木)	会報「友愛」第七〇号発行
21(金)	人権学習会・交通安全教室・特殊詐欺被害防止対策研修会
10・12(木)	秋季(第四六回)グラウンド・ゴルフ大会
20(金)	第九回愛荘町愛知川老人クラブのつどい
27(金)	会員親睦日帰り旅行
11・2(木)	第三九回ゲートボール大会
10(金)	認知症予防活動に係る研修会
16(木)	さわやかウォーキング&スカイクロス(ニュースポーツ講習会)
22(水)	第六二回滋賀県老人クラブ大会
12・20(水)	しめ縄リース教室
20(水)	会報「友愛」第七一号発行
1・19(金)	介護予防教室
2・26(月)	高齢者相互支援活動研修会・女性委員会研修会
3・15(金)	愛荘町愛知川老ク連単位老人クラブ正副会長会議

*会場等の都合により、日程が変更される場合もあります。
*今年度も、「お楽しみポイント事業」を実施しますので、多数のご参加をお待ちしております。

令和5年度 愛知川老人クラブ連合会 歳入歳出予算書

令和5年4月1日
(単位：円)

歳 入

項	科 目	本年度予算額	前年度予算額	差引額	摘 要
会 費	会 費	525,000	595,000	-70,000	14 単位老人クラブ 750 名
補 助 金	町 補 助 金	1,655,000	1,619,000	36,000	愛荘町補助金の内訳 人権学習推進事業助成金 10,000 円 活動事業補助金 306,500 円 創造推進員補助金 864,000 円 友愛事業補助金 275,000 円 高齢者教室補助金 50,000 円 特別事業補助金 150,000 円
	県連合会補助金	200,000	165,000	35,000	滋賀県老人クラブ連合会補助金
	社 協 補 助 金	200,000	230,000	-30,000	町社会福祉協議会助成金
	繰越金	繰越金	847,717	909,690	-61,973
雑 入	預 金 利 息	283	310	-27	普通預金利息
	雑 収 入	105,000	59,000	46,000	健康体操教室受講料ほか
合 計		3,533,000	3,578,000	-45,000	

歳 出

(単位：円)

項	科 目	本年度予算額	前年度予算額	差引額	摘 要
運 営 費	会 議 費	126,000	171,000	-45,000	正副会長会・理事会費用
	旅 費	124,000	112,000	12,000	理事、事務局員旅費
	交 際 費	5,000	5,000	0	平和のつどいに係る御供竹筒代
	報 酬	1,200,000	1,200,000	0	創造推進員手当・事務局員手当
	通 信 費	50,000	50,000	0	電話代、切手代
	需 用 費	50,000	50,000	0	コピー及び印刷製版代金
	小 計	1,555,000	1,588,000	-33,000	
活 動 費	老人クラブのつどい費	143,000	147,000	-4,000	老人クラブのつどい費用
	保健体育部費	276,000	220,000	56,000	グラウンドゴルフ大会・ゲートボール大会など
	文化社会部費	330,000	300,000	30,000	会報「友愛」発行費用
	友愛事業費	238,000	293,000	-55,000	高齢者居場所づくり推進事業・介護予防教室
	生きがい事業費	372,000	385,000	-13,000	料理教室・手作り教室・お楽しみポイント事業
	加入推進事業費	50,000	29,000	21,000	会員増員交付金、加入推進用チラシ印刷代
	小 計	1,409,000	1,374,000	35,000	
研 修 費	研 修 費	154,000	150,000	4,000	人権学習会、交通安全教室ほか
負 担 費	負 担 費	290,000	282,000	8,000	県連合会・第4ブロック連絡調整会議負担金
備 品 費	備 品 費	70,000	100,000	-30,000	ニュースポーツ用品
予 備 費	予 備 費	55,000	84,000	-29,000	
合 計		3,533,000	3,578,000	-45,000	

令和5年度 愛荘町愛知川老人クラブ連合会・単位老人クラブ 役員名簿

連合会役員

役 職	氏 名	字 名	役 職	氏 名	字 名
顧 問	藤 居 喜久男	長 野 東	理 事	安 楽 正 子	市
会 長	西 澤 基 治	市	理 事	小 寺 眞知子	長 野 東
副 会 長	山 田 昭 夫	豊 満	理 事	伊 谷 廣 司	長 野 西
副 会 長	吉 岡 敏 雄	石 橋	理 事	大 西 千代美	山 川 原
副 会 長	辻 野 克 司	川 原	監 事	石 沼 林三郎	東 円 堂 東
副 会 長	西 澤 茂 子	沓 掛	監 事	中 原 道 雄	沓 掛
理 事	林 ふさ子	東 円 堂 東	事 務 局	松 浦 太市郎	東 円 堂 東
理 事	廣 嶋 均 治	東 円 堂 西			

単位老人クラブ役員

学区	字 名	会 長	副 会 長	会 員 数	男	女
第 一 学 区	畑 田	藤 田 智 実	茶 木 ふじ子	47	23	24
	刈 間	飯 島 滋 夫	飯 島 富美代	21	11	10
	東 円 堂 東	石 沼 林三郎	林 てる子	55	25	30
	東 円 堂 西	國 寄 与司男	國 寄 綾 子	94	38	56
第 三 学 区	沓 掛	中 原 道 雄	田 邊 喜久枝	51	31	20
	市	大 道 定 夫	村 山 めぐみ	85	32	53
	磯 部	久保川 幸 雄	奥 田 絹 枝	19	7	12
	川 久 保	北 川 正 一	青 木 ひで子	73	36	37
第 四 学 区	長 野 東	藤 居 喜久男	若 狭 和 子	45	18	27
	長 野 西	三 浦 勝 治	—	85	41	44
	川 原	松 本 和 男	福 原 芳 子	49	26	23
	百々町	藤 居 与志隆	福 永 一 枝	16	7	9
	山 川 原	外 村 常 世	丸 野 房 子	75	44	31
本 部 会 員 扱 い				35	15	20
合 計				750	354	396



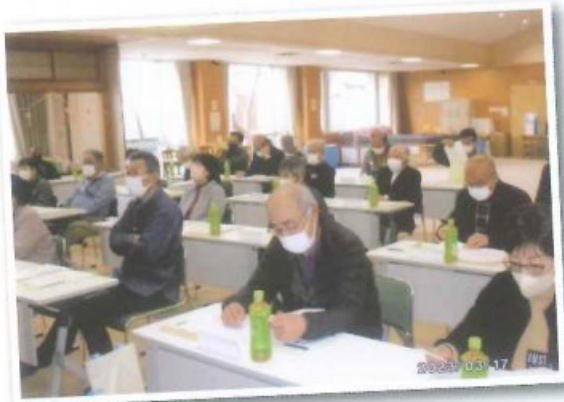
令和4年度 第2回単位老人クラブ正副会長会議開催

理事 廣嶋 均浩

令和四年度「愛荘町愛知川老人クラブ連合会（会長・副会長）会議」が、三月十七日（金）開催されました。前回はコロナウィルスの影響のため書面での報告会でありましたが、今回は、対面での会議を開催することになりました。

最初に西澤基治会長の開会の挨拶に始まりそして、会長の議事進行により、
①令和四年度連合会活動報告について
②令和四年度会計収支決算（見込み）について
③令和五年度連合会主要事業の概要について

の報告が、松浦事務局長からありました。続いて、令和五年度の各単位老人クラブの新役員並びに会員名簿の報告・提出をお願いし、特に質疑応答も無く、スムーズに会は進行。最後に西澤茂子副会長の閉会の挨拶で、幕を閉じました。昨年度までは、コロナウィルスの影響で室内での活動は、控えていましたが、コロナウィルスの影響も全国的には、少しずつ収まりつ



つあります。この「友愛」が発刊される頃には、新しい企画も始まっている事でしょう。「見守り訪問事業用お惣菜作り」や「コーラス」「フォークダンス」の復活も待たれます。年をとることは、確かに体力は衰えるかも知りませんが、しかし、我々には今まで培ってきた経験の中での豊富な知恵や知識があります。皆で力を合わせて、これからの人生を、より良いものにして行きましょう。

令和5年度 第1回単位老人クラブ正副会長会議開催

理事 林 ふさ子

四月二十一日（金）福祉センター愛の郷に於いて開催されました。西澤会長の挨拶、本役員、単位老人クラブ会長・副会長の自己紹介の後、事務局から報告事項として、町老ク連理事会で承認されました案件を単位老人クラブ会長へ説明報告させていただきました。
①令和四年度愛荘町愛知川老人クラブ連合会事業活動報告について
②令和五年度愛荘町愛知川老人クラブ連合会主要事業の概要について
③令和四年度愛荘町愛知川老人クラブ連合会会計歳入歳出決算報告について
④令和五年度愛荘町愛知川老人クラブ連合会事業活動計画について
⑤令和五年度愛荘町愛知川老人クラブ連合会会計歳入歳出予算について
⑥令和五年度お楽しみポイント事業（継続事業）の実施について

説明され、質疑の後、何れも原案どおり承認されました。次に当副会長より連絡事項と致しまして、料理教室、健康体操教室、手芸教室、

四月二十一日（金）福祉センター愛の郷に於いて開催されました。西澤会長の挨拶、本役員、単位老人クラブ会長・副会長の自己紹介の後、事務局から報告事項として、町老ク連理事会で承認されました案件を単位老人クラブ会長へ説明報告させていただきました。



コーラス部の説明と会員募集の依頼がありました。特に当連合会事業活動では、高齢者の仲間づくり、生きがいと健康づくりを重点とし活動しています。これからの日本は、世界に例をみない高齢化、少子化が進む中、この活動を通じて仲間がいることの大切さや日々感謝し、より一層生きがいのある老人クラブを存続していけることを念じて西澤副会長の挨拶で閉会しました。



沓掛サンクラブ活動状況

沓掛サンクラブ

会長 中原 道雄

老人クラブ連合会広報紙「友愛」にサンクラブの活動を掲載して頂く事を感謝申し上げます。沓掛サンクラブは現在の会員は五十一名です。今年「挑戦・笑顔でふれあい・健康づくり」をスローガンに活動しています。三年間活動を中止又は、縮



小を余儀なくされる状況でした。今年はコロナも大分収まり、日常を取り戻しつつあります。スローガンの「挑戦」は行事に参加する(周りのの方の声掛け、友人からの声掛け)次に「ふれあい」は行事に参加する事で人との交流が育くま(友人が増え楽しく参加できる)最後に「健康づくり」精神的にも、肉体的にも健康で、楽しい毎日が送れます。行事予定は、スポーツはグラウンドゴルフ、出前講座は三回、老人のつどい、いきいきサロン、日帰り旅行、物故者追悼法要、二回の神社の清掃奉仕等、様々な行事を取り入れて活動を予定しています。高齢者がいつまでも元気で楽しく暮らせる地域作りを、字民が一体となつて考えていく事が大事と考えています。

地区老人クラブ活動状況

川原老人クラブ会長 松本 和男

川原老人クラブは、現在四十九名の会員で、「会員の健康と福利の充実と地域社会に奉仕」を目的に神社、運動公園の清掃、梅林の管理等の活動をしております。

特に青梅の収穫日には、積極的に参加協力をいただき収穫の喜びに感謝しつつ収穫、選別と販売と各分担しながら「和気あいあい」と作業を行っております。また、近隣のお客様に購入してもらっております。

長らく新型コロナウイルス禍により中止しておりました夏季総会「中間総会」を、今年は近くの温泉で懇親会を兼ねて行い「会員相互の親睦」をより一層深めながら、楽しい一日を過ごそうと思っております。しめ縄づくり、各清掃活動、年二回の集り「お楽しみ会」等、会員の健



康づくりの学習会を中心に、会員が集まる老人クラブを創っていくかと思っております。

介護予防教室

市老人クラブ 副会長 青木 光枝

一月二十日(金)、愛の郷に於いて愛荘町地域包括支援センターの保健師 中川直子様を講師にお迎えして「介護予防」についての研修が開催されました。

季節性インフルエンザとコロナが重なり、人数制限での受講でした。

滋賀県の平均寿命が男性一位、女性二位の順位記録で高齢化社会 人生一〇〇年の進展で介護予防は未然に防ぐことでも重要な取り組みであり、又健康寿命を延ばしていくことに繋がっていくと思

います。予防対策を詳しく説明を受けた中で、自立した生活を目指して心得ることとし

て

一、筋力アップ

一、栄養改善

一、お口の健康

一、閉じこもり、うつの予防

この5本柱を主軸にいつまでも自分らしく目標をもって送れる生活を学びました。足の筋力アップ体操ではイスを使って

・片足上げ、膝伸ばし



・かかとの上げ下げ
・片足横上げ

ゆつくりと太極拳のイメージの動きがポイントであり、皆様熱心に挑戦されていました。日常生活の身近な運動が

予防改善になると思えました。

自分の老後のシミュレーションを考え、どのように、どこにたどり着くのか。考え方ありますか？の問いに改めて向き合うことに貴重な時間帯

でした。これからも心身共に前向きに、交流の場を通して共有・共感を大切に暮らしていきたいと思えます。



しめ縄リース教室に参加して

沓掛老人クラブ 土田 喜久子



2022/12/20

十二月二十日(火)しめ縄リース教室に参加させて頂きました。滋賀県老人クラブ連合会の大城和美先生と西田琴美先生より教えて頂きました。

人、それぞれに色合いも違い、しめ縄の上に花を重ねていき、特別なしめ縄を作る事が出来ました。世界で1つのしめ縄が出来、和気あいあいと楽しい時間を過ごす事が出来ました。お正月には、早速このしめ縄を玄関に飾り新しい年を迎えることが出来ました。最後はみんなで作った作品を持って記念撮影を終えました。先生方、役員の皆様、このような機会に参加させて頂きありがとうございました。

第45回グラウンド・ゴルフ大会 (保健体育部)

春季グラウンド・ゴルフ大会が五月二十五日(木)、中央スポーツ公園・グラウンドゴルフ場で開催されました。今回は、初参加の人が多くフレッシュな大会でした。上位入賞者は左記の通りです。

- 優勝 松浦 利右衛門 スコア 50
- 準優勝 上村 貞二 スコア 53
- 第三位 青木 信吉 スコア 56



初めての参加でしたが楽しかったです。次回も楽しみにしています。

山川原老人クラブ 西村 秋子



グラウンドゴルフは、ふれあいを深めながら健康増進のため、たいへん有意義なスポーツであると思います。今回の大会では、ベストスコアをいただくことができ、ますますがんばっていきたいと思っています。

川久保老人クラブ 姓農 明彦

第38回ゲートボール大会 (保健体育部)

六月八日(木)、愛知川老人クラブ連合会のゲートボール大会をラポール秦荘はつらつドームで、8チーム43名で本部役員2チームが参加して楽しいゲートボール大会でした。上位入賞チームは左記のとおりです。

- 優勝 かがやきチーム
- 準優勝 混成チーム
- 第三位 長野東チーム



元気で長生きしているおかげで特別賞(大会当日88歳以上の方)をいただきました。ありがとうございました。

畑田老人クラブ 津田 さよ



当日参加された会員皆様の笑顔がたくさん見ることが出来て良かったです。優勝されたかがやきチームの皆様、おめでとうございます。本部役員の方々も素晴らしいチームワークでしたね。会員同士の交流を図ることが出来ました。

沓掛サンクラブ 大橋 良洋

全国交通安全に向けた 東近江地区交通安全決起大会に参加して

副会長 吉岡 敏雄

標記の大会が五月十日(水)、東近江市立能登川コミュニティセンター一階に於て開催されました。

四年ぶりの開催で、愛知川老人クラブからは、会長を始め十名が参加しました。大会は東近江地区交通安全推進会議会長、東近江警察署長の挨拶、来賓祝辞(東近江市議会議長)のあと、出席者の紹介をされました。アトラクションとして、びわこ学院大学附属「こども園はっぴー部」の園児達が「手をあげて渡ろう」のダンスの披露をされ、交通安全宣言「力を合わせて交通事故をなくそう」を大きな声で合唱され閉会となりました。その後屋外に出て白バイ、パトカー広報車の出動を拍手で出席者全員が見送りまして解散となりました。

最近テレビのニュースを見ていると、我々高齢者の交通事故が多く報道されています。



私も交通事故をしない、あわないをモットーに交通ルールをしっかり守り、確認を怠らず、安全運転を心がける事を再確認させて頂きました。

一時間程の大会でしたが、交通安全に対する機運を高める事ができ、有意義な時間でした。皆様も交通事故には十分気を付けて下さい。

クラブへの加入促進に声掛けを!!

顧問 藤居 喜久男

私たち老人クラブは、豊かな老後を過ごすため、健康長寿をめざした健康づくり・介護予防活動、奉仕活動等地域を豊かにする活動に取り組み、本会と各字の単位老人クラブでそれぞれの組織、役割で活動を展開しています。

進行する少子高齢化社会の中で、地域を基盤とし、仲間づくりや地域貢献活動に取り組んでいる老人クラブの衰退は、地域社会の人間関係の希薄化が進んでいる今日、地域活動の衰退に繋がることにもなります。こうした中、活力ある地域社会を次世代に継承していくことは、最重要課題と言えます。

当会は、現在13の単位老人クラブ750名で、5年前の18クラブ1144名からクラブ数も会員数も減少しています。こうした厳しい状況の中、休会となっているクラブの加入促進と未組織自治会

への加入に向けての働きかけを進めています。さらに、単位老人クラブにおける会員増強でクラブの活性化に向けて積極的な取り組みがなされるよう願っています。会長や役員任せではなく、会員一人ひとりが自分の周囲の高齢者や予備軍の方に声掛けを行うことが必要です。勧誘を複数で行うとか、期間を設けて取り組むとか、それぞれの単位クラブで知恵を出し合い計画を立てて実践しましょう。一度断られると再度声をかけにくいこともあります。断られても声をかけたことにより、加入を考えるきっかけにもなります。また、一度断ると自分から入りづらいこともあります。再度声かけをしてみましょう。

会員一人ひとりが担い手となって、クラブ活動や行事への参加を呼びかけるなど加入促進に取り組みましょう。



今年もお楽しみポイント事業を実施します!!

愛荘町愛知川老人クラブ連合会では、高齢者の健康づくり、生きがいづくりを効果的に進めることを目的に、令和3年度から「お楽しみポイント事業」を実施しております。昨年度実施しましたお楽しみポイント事業に240名の方々が参加されました。この事業は、連合会が実施している健康づくり、生きがいづくり事業等に参加しますと「お楽しみポイント」が付与されます。50ポイント、100ポイント、150ポイント、200ポイントを貯めると記念品がもらえます。

主 催：愛荘町愛知川老人クラブ連合会

参加資格：愛荘町愛知川老人クラブ連合会会員とする。

ポイントの取得：連合会が実施する、生きがい、健康づくり事業や各種研修会等（下記の「お楽しみポイント対象事業」）へ参加してポイントを貯める。

参加確認：各事業の参加者名簿により確認します。

実施期間：令和5年4月1日から令和6年3月31日までとする。

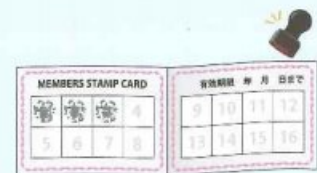
記念品の交換：ポイント達成者には年度末に該当者の方に連絡します。該当の方は、お楽しみポイント記念品引換書に必要事項を記入の上、連合会事務局へ提出してください。ポイントの交換はひとり1回限りです。

50ポイント達成者：商品券（500円）

100ポイント達成者：商品券（1,000円）

150ポイント達成者：商品券（1,500円）

200ポイント達成者：商品券（2,000円）



お楽しみポイント対象事業

番号	ポイント対象事業活動内容	点数
1	グラウンド・ゴルフ大会に参加（1回につき20ポイント）	20
2	ゲートボール大会に参加（1回につき20ポイント）	20
3	さわやかウォーキング & スカイクロスに参加	30
4	認知症予防活動事業に係る研修会に参加	20
5	介護予防教室に参加	20
6	人権学習会・交通安全教室・特殊詐欺被害防止対策研修会に参加	30
7	上記以外の連合会が実施する研修会など	20
8	料理教室に参加（1回につき10ポイント）	10
9	健康体操教室に参加（15回以上出席の方は100ポイントとする。）	30
10	手作り教室（手芸・プリザーブドフラワー・しめ縄リースほか）に参加	10
11	コーラスに参加（わらべうたエコー）	30
12	会員親睦日帰り旅行に参加	20
13	愛荘町愛知川老人クラブのつどいに参加	20
14	いきいき近江健康ウォーキングツアーに参加（1回につき20ポイント）	20

「料理教室」に参加して

理事 廣嶋 均治

楽しみにしていた、料理教室に参加させていただきました。十四名の参加者の内、男性は私一人。昨年までは男性の参加がなかったらしいのですが、今年から「女性対象」を外していただき、男性も参加できるようになりました。料理は「アスパラの肉巻き」「長芋の落とし焼き」「ツナキャベツ」「チーズ入りみたらし団子」と、どれも美味しそうな内容でわくわくしながら、キャベツを切ったり、長芋を短冊に切ったり、団子の串刺しをしたり、講師の先生や女性陣から色々教えてもらいながら、とても楽しい時間でした。その場での試食は出来なくて、パックに入れて持ち帰りました。

とても美味しかったです。初めて参加しましたが、講師の山方真弓先生^{やまがた}の優しくて丁寧な指導で、楽しいひとときを過ごさせていただきました。「男子厨房に入ろう」ちよつと古いですが、男性会員にもおすすすめします。是非、参加してみてください。



俳句

愛知川公民館俳句会

兼題：紫陽花・草笛・当季雑詠

万緑の押し上げてゐる天守かな 前川 管子
 大峰の夫の遺せし登山靴 北邑禧史子
 草笛を吹きつつ走る一輪車 中嶋 初子
 芍薬のひろがりやまぬ花弁かな 中嶋 末子
 更衣つくづく老いてきたりけり 久保田和子
 草笛を吹けば幼ら集まりぬ 西村 芳子

選者吟
 草笛も姉の手ほどきピブラート 中西 湖風

短歌

友愛短歌

予定なく空白の日の続きたり 伊谷 昌子
 庭に草とる空晴れし日は 伊谷 昌子
 たどたどし曾孫との会話たのしけり 伊谷 昌子
 言葉さがして懸命なるさまよ 伊谷 昌子

初めての曾孫の今日は宮参り 辻野 愛子
 われもこの身に抱きて重し 辻野 愛子
 謎の気球北のミサイルに怯える今日 辻野 愛子
 パンダが四匹中国に帰りぬ 辻野 愛子

亡き母の植えしオリーブに青き実の ※野崎 恵子
 小鈴吊すがにぼつぼつ実る ※野崎 恵子
 徐行するバイクに向かい身構える ※野崎 恵子
 散歩途中の小さな犬が ※野崎 恵子

※新かな

あとがき



コロナ禍になって4年になりますが、人間関係の希薄化や、長い自粛生活による体力の低下など、高齢者にとって生活環境が、ますます厳しくなっていると感じます。老人クラブでの出会いで多くの人とつながりを持つ事で「笑い」や「会話」が生まれます。笑いは認知症、心臓病など、あらゆる病気の予防に効果があると聞きます。これからも、老人クラブ事業で、元気に楽しく頑張っていきましょう。 広報部